

いわしうらまきんせいぼぐん
鯛浦間近世墓群

所在地：志摩市大王町波切（しましだいおうちょうなきり）

遺跡への経路：国道260号成滝交差点を西へ、約600mほど走ったら県道602号線を北に入り、約200m走った右手丘陵内です（調査は終わりました）。

位置情報 URL：

<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=256&ll=34.286057870370364,136.8733757062147>

調査原因：平成24年度一般地方道登茂山公園線道路改良事業

調査期間：平成24年9月24日（月）～9月28日（金）＊終了しました

調査面積：約110㎡

主な遺構：江戸時代のお墓

主な遺物：六道銭（三途の川の渡し賃といわれている）、キセル、かんざし、陶器の大甕など。

【内容】江戸時代後期(今から200年ほど前)のお墓が14基見つけられました。墓穴は岩盤を1mも掘られており、昔の人のご苦労が偲ばれました。

3月開催（予定）の「おもろいもん出ましたんやわ@三重2012」で展示・解説予定！興味ある方はぜひご参集を！



調査区全景（東から）



「棺桶」に使われていた甕を運ぶ。重い!!!



墓穴を掘る！

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503 番地
調査研究1課 / 担当：伊藤
電話番号:0596-52-1732 / FAX:0596-52-7035
E-mail:maibun@pref.mie.jp